

日野・生活者 ネットワークニュース

No.155

2019年7月15日発行

発行/日野・生活者ネットワーク 発行責任者/出沼恵美子
〒191-0062 日野市多摩平 2-3-12 中央日石ビル 4F
URL <http://hino.seikatsusha.me/>



歩いて知った日野の魅力

日野市で作っているウォーキングマップ14コースのうち2つを選んで、日野ネットの有志4人で歩いてみました。両日とも五月晴れという気候の良さも手伝って、いろいろ発見しながらのおしゃべりウォークは、この上なく楽しいものとなりました。

多摩川沿いを歩いてみると

5月1日、10時に甲州街道駅に集まった私たちは、「多摩川を歩こうコース」を地図とは逆に辿って日野駅まで歩きました。初級コースで休憩も入れて全行程2時間半の、私のような高齢ウォーカーにはちょうど良い道でした。

街中を7分ほど歩くと多摩川に出て、そこからはずっと堤防の上を散策。右手の川の向こう側は立川の街並が見渡せ、ビルの看板の字の読み間違いなどしながら・・・左側は可憐な花々が咲く野原や、その向こうに広がる日野市の街並みが続きます。

上をモノレールが走る立日橋を過ぎると、石段があつて沼地が広がり、その辺りの静かな川面には釣り糸を垂れる人たちの姿がありました。

水門を上からのぞき、スキが生い茂る野原を過ぎると、左側には東光寺のグラウンドが見えて来ます。その辺りから右手の川は多摩川の支流の谷地川へと替わり、そこに架かる新旭橋を渡ると、街中へと景色は一変。栄町と

新町の境の道を日野駅へと向かいます。

この道沿いに東光寺大橋の碑や、水車



多摩川の土手から見る中央線

堀公園、よそう森公園などがあり、日野の原風景に出会って心を弾ませながら歩いているうちに、いつの間にかゴールの日野駅に着いていました。



歩きながら拾ったゴミが、こんなにたまりました

動物園に接した、楽しい森の道

二度目は5月13日、南平丘陵の「かたらいの路コース」に挑戦。南平駅から15分ほど歩いて南平丘陵公園に入ります。坂道を少し登ると、管理事務所があり、そこにはトイレもあつて安心。クヌギのすごい大木やら、炭焼き小屋やらに目を奪われながら奥へと林を分け入って行くと、かなり急な石段を登りきった所が展望台でした。

南平高校など南平の町を一望してから、さらに進むと、左右に分かれる分岐点に到着。これを右へ行くと、左側は多摩動物公園なのでした。所々から見える動物園の様子をのぞいたり、動物たちの鳴き声を聞いたりしながら歩く森の道には、珍しい花も咲いていて、何と楽しかったことか！

中学校でも男女混合名簿が実現！

元都議会議員 執印真智子

代理人の白井なおこから、今年度より市内中学校での『男女混合名簿』実施の報告があった。

ネットが市民の皆様と提案して30年。時間はかかって、あるべき方向へ社会は進むと実感した。

私が、1960年代に通った北海道立高校は『男女混合名簿』だった。生徒にとっては何の不便も不都合もなかった。学校とは、男女同等に暮らせるところという記憶の中、子ども達を小中学校に入れて驚いた。東京は「男が先、女が後」、に呼ばれる『男女別名簿』だったから。

21世紀を目前に、なぜ性別で分けられ続けなければならないのかと、市教委に『男女混合名簿』の実施を求め

た1990年頃は、まだまだ男女平等や人権意識が低い時代だった。

忘れられない光景がある。議員になった頃、役所の男性職員の仕事机の多くには、女性ヌード写真のカレンダーがあった。出入り業者のサービスらしかった。議会での質問をほめかした途端に撤去されたが、女性蔑視は社会に蔓延していた。

『男女混合名簿』は、一部職員や議員から当然のような抵抗があった。

しかし、私たちは知恵を出し合った。教育委員会にも請願制度があると知り、市教委への署名活動を行い、『男女混合名簿実施』は採択された。

共に活動した市民の皆様へ心から感謝申し上げます。

やがて都立七生公園へと入り、坂道や階段を下りて車道に出ます。その辺りの交差点がゴールになっていました。マップ記載通りの1時間半で休憩なしで歩き、更に20分足を延ばして多摩動物公園駅に着きました。

日野市の豊かな自然の中に溶け込んで、身も心も洗われたような2日間でした。

次回ぜひ一緒にいかがですか？
(早川 裕子)



多摩動物公園の裏の道を歩く私たち

ごみについて語ろう！
来年から始まるプラスチック回収は？



4月26日、おしゃべりカフェ「ごみについて語ろう」が日野地域協議会主催で開催されました。ゲストに日野市の職員をお招きし、プラスチックごみのリサイクルについて伺いました。

参加者からは、リサイクルするにどの程度まで洗えば良いのか、回収後のリサイクルは？など、熱心な質問があり、活発な意見交換ができました。日野市はこれから各地域で説明会を開催しますので、是非ご参加ください。

プラスチックごみの海洋汚染が問題になっている中、更なるごみ削減への取り組みを広げていきたいと考えます。